

「未来を生き抜く力を創造する知性と感性を磨き、
心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を目指して

4月より高浜中学校に着任いたしました校長の金子 礼明（のりあき）です。どうぞよろしくお願ひいたします。

令和7年度本校は、40名の新入生を迎える、2年生50名、3年生34名の計124名でスタートしました。現在敷地内には、今年度の開始をまるで祝福するかのように地域から寄贈された桜の木々が満開となっております。

この高浜中学校は、昭和54年に開校し、今年度開校47年目を迎えます。校庭にはサッカーグラウンドと野球場、そして畠などがあり、千葉市で一番校庭の広い学校です。かつては生徒数が1,200名近く在籍する大規模校だったことも偲ばれます。数々の歴史とともに、校舎内外には先輩方や地域の思いが詰まった作品や記念碑が残されており、今まで本校に寄与された方々の思いが時を超えて本校の発展を見守ってくださっています。教職員はその思いを胸に教育活動に励む所存です。

本校は今年度より学校教育目標を次のように設定し、教育活動に取り組んでまいります。

未来を生き抜く力を創造する知性と感性を磨き、
心豊かにたくましく生きる生徒の育成

現代は変化の激しい世の中で正解が一つとは限らない、そして人工知能（AI）を使いこなす時代だと言われて久しいです。本校の生徒達には、こうした時代を生き抜いていってほしい、そのための力を育成したいと考えています。その力はたくさんありますが、次の二つを全校生徒のそろった入学式において生徒たちに説明しました。

「創造する」…1 考え抜く力
「豊かな心」…2 コミュニケーション能力

- 1 考え抜く力は主に「授業」の中で、「考える・見極める・表現する」活動を通して育成されていくもの、知識・技能は覚えるだけのものではなく、考える道具として使用する。
- 2 コミュニケーション能力は主に「学級活動・生徒会委員会活動・部活動等」の中で、他者の考えも自己の考えも尊重しつつ、互いの違いがあることを理解したうえで、交流していくもの、相手も自分も大切にすることにつながる。

教職員は、こうした生徒たちの成長を願い、丁寧な指導と支援に努めてまいります。今年度も引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

千葉市立高浜中学校
校長 金子 礼明